

公共事業環境配慮書(案)

農政部

農地整備課

<b>事業名称</b>		
事業名	経営体育成基盤整備事業	
整理番号	31-2	
事業の種類	ほ場の整備	
市町村名	白馬村	
箇所名	(北城南部地区)北安曇郡白馬村大字北城	
事業年度	平成30年度～35年度	
<b>事業概要</b>		
目的	営農条件の改善による営農経営の効率化	
計画概要(延長・幅員・面積・工種など)	区画整理工 整地工A=40.8ha	
関連する事業計画	特になし	
その他特記事項	特になし	
<b>関係法令等の規制</b>		
自然環境保全地域等の指定状況	なし	
土地利用規制の状況	農振法の農業振興地域	
その他	なし	
<b>社会的要素</b> <span style="float: right;">留意すべき地域の概況</span>		
交通の現況	事業区域の中央を村道0105号線(通称オリンピック道路)が通過している	
土地利用の現況	緩傾斜・田園である	
生活関連施設の現況	ほ場周辺に住居が集合している 周辺に白馬幼稚園がある	
その他	特になし	
<b>自然的環境要素</b> <span style="float: right;">環境配慮の方針</span>		
大気環境	留意すべき地域の概況	特になし
	<b>【大気汚染の防止】</b>	
	・排出ガス対策型の車両や機械を採用する。	
	・土砂表層の散水や道路の散水、車両や機械の清掃等を行い粉じんの飛散を防止する。	
	<b>【騒音、振動の防止】</b>	
・夜間・早朝の資材運搬及び機械の稼働を出来るだけ避ける。		
・低騒音・低振動型の建設機械を採用する。		
<b>【悪臭の防止】</b>		
・想定される影響はない。		
水環境	留意すべき地域の概況	地域内に農業用排水路・水田がある。
	<b>【水質汚濁の防止】</b>	
	・沈砂池・沈澱池や濁水処理装置等を設置し、濁水や油脂類の排水を避ける。	
	<b>【水循環の保全】</b>	
・水田や地下水・湧水を保全する。		
地形・地質	留意すべき地域の概況	特になし
	<b>【環境の保全上重要な地形・地質の改変の回避】</b>	
	・表土を耕土として活用する。	
	<b>【改変面積の最小化】</b>	
	・土の移動が極力少ない工法を選定する。	
・工事施工ヤードの設置は必要最小限の面積とする。		

野生動植物	留意すべき地域の概況	白馬村田園環境整備マスタープランにおける、環境配慮区間である。 平成29年9月に環境配慮対策について打合せを行った。
	【自然環境の保全上重要な地域の改変の回避】	
	・想定される影響はない。	
	【野生動植物の生息・生育空間の保全】	
	・工事の実施前に現地の調査及び聴き取りにより、保全すべき動植物の有無を確認する。	
	・保全すべき動植物が確認された場合、回避措置を基本とするがそれができない場合は、動植物を生育適地へ移植する又は生育地を創出し移植する。	
	【動物の繁殖期における影響の低減】	
・想定される影響はない。		
【地域独自の生物多様性の保全】		
・想定される影響はない。		
【動植物への負担の少ない形状・素材の使用】		
・想定される影響はない。		
景観	留意すべき地域の概況	北アルプスを背景にした田園風景を形成している。
	【すぐれた景観の保全】	
	・石積畦畔の改変を出来るだけ避け、影響を及ぼすおそれがある場合は修景に努める。	
	・工事箇所の整理整頓・美化に努め、仮施設や資材置き場は目立ちにくい配置にする。	
【良好な景観の育成】		
・想定される影響はない。		
自然とのふれあい	留意すべき地域の概況	特になし
	【自然とのふれあいの場への立地の回避】	
	・想定される影響はない。	
	【自然とのふれあい空間の創出】	
・石積水路の一部を残し、せせらぎ水路として水辺空間の整備に努める。		
文化財等	留意すべき地域の概況	特になし
	【文化財等への配慮】	
	・想定される影響はない。	
廃棄物・ 建設残土	【建設廃棄物や建設残土の発生抑制】	
	・建設廃棄物や建設残土の適正処理を行う。	
	・建設副産物の発生を抑制する施設配置、線形、工法、資材などの採用に努める。	
	【建設廃棄物や建設残土のリサイクル】	
	・現場発生材の原位置リサイクル等、建設廃棄物や建設残土のリサイクルを推進する。	
	【資源の有効利用】	
・再生As合材、再生骨材、木材チップ、建設汚泥改良土等再生資材の利用に努める。		
・自然石、県産木材等環境に負荷の少ない資材の使用に努める。		
省資源・ 省エネルギー・ 温室効果ガス	【環境への負荷の少ない機械の利用等】	
	・低燃費型建設機械や省エネ機構搭載型建設機械を積極的に使用する。	
	・アイドルストップ、エンジン回転数の抑制等機械の省エネ運転に努める。	
	・点検整備を行い適正な燃費消費率を維持する。	
【エネルギーの有効利用】		
・想定される影響はない。		
日照障害・ 電波障害・ 光害	【日照障害への配慮】	
	・想定される影響はない	
	【電波障害への配慮】	
	・想定される影響はない	
【光害への配慮】		
・想定される影響はない		